



成島仏成寺の本堂木組み

南部町
議会だより

No. 33

南部町ホームページ <http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



南部中学校開校式(入学式)

3月定例会

- ◆ 町長退任挨拶 (P2)
- ◆ 議長「謝意」 (P3)
- ◆ 総括質疑 (P10)
- ◆ 総務建設委員会レポート (P11)
- ◆ 文教厚生委員会レポート (P12)

『退任挨拶』（議場にて）

南部町長 望月秀次郎

ご挨拶に先立ち、3月11日午後2時46分ごろに発生した東日本大震災によりお亡くなりになられた多くの方々のご冥福と、被災された方々にお見舞い申し上げます。

さて、本議会は、私にとりまして任期最終の定期議会であります。今議会の全日程が終了するに当たりまして、一言御礼と感謝のご挨拶をさせて頂きます。

私は、平成22年12月の定期議会において、4月21日の任期満了に伴う、町長選挙には立候補しないことを表明致しました。

退任まで残すところわずかとなりましたが、本定期会に提案致しました議案全てを議決頂き感謝申し上げます。

私事で誠に恐縮ですが、皆様と共に過ごしました歳月を振り返りますと、平成15年3月1日南部町と富沢町が合併し、新南部



町が誕生した折り、町長職務執行者となりました。その後、小沢介三初代南部町長の下で、助役を拝命し、去る平成19年4月22日、多くの町民の皆様の御支持をいただき、町政執行の重責を担うこととなり、以来4力年、

月22日、多くの町民の皆様の御支持をいただき、町政執行の重責を担うこととなり、以来4力年、

また、正直申し上げますと、小さいと言えども、一国を預かるリーダーとしては、誠に力不足は否めないものがありました。が、補つてくれた職員に恵まれましたことは、終

生忘れ得ぬ貴重な教訓となりました。

町民の皆様にも、時に

は厳しいご意見を賜りましたが、いつも温かなご注いだ旧町意識を払拭して平和な町づくりを引き継ぎながら、南部町をどこにも負けない豊かな町にするため、「住み良さ日本一の町」の実現に向け、全力を傾注してまいりました。

この間、行政経験もなく、議員としての経験も持たない私でしたが、町長として一つひとつ課題に取り組み、解決していく道すがら、皆様には一方ならぬご心配やご配慮を賜りました。

これからもこのくに取り組み、解決していく道すがら、皆様には一方ならぬご心配やご配慮を賜りました。

おかげさまで明日の南部町を開く地ならしが、ほんの少し出来たかなと思つてあります。これもひとえに議員各位並びに町民の皆様の温かい御理解と御指導、御鞭撻のたまものと、深く感謝申し上げる次第であります。

新しい町長が誕生し新たな町づくりが始まります。新町長の下で、限りなく発展していく南部町を一町民として見守つて参りたいと思います。

任期終了の定期議会の閉会にあたり、これまでお寄せいただきました御厚情に対しまして、心から感謝申し上げますとともに、南部町議会の益々のご発展と、議員各位におかれましては、なあ一層御自愛の上、ご健勝に

の連続でした。南部町民の温かさ、人気の良さは先人から受け継がれた南部町が誇るDNAです。これからもこのDNAを大切にして、後世に伝えていく努力は惜しみません。



『謝意』(議場にて)

南部町議会議長 堀之内 可 和

望月秀次郎町長におかれましては、長年、町のトップリーダーとして、心身共に休まることなく、町政に邁進されてこられましたことに、まずはおつて、敬意を表します。

来たる4月21日の任期満了を持ちまして、退任されます町長におかれましては、今議会が最終で本日が最後の定例会出席となりました。この場で、送別の言葉を述べさせていただきます。

望月町長は、旧富沢町長として3期10年、合併により、新南部町となり、助役として1期4年、初代小沢町長が1期4年で退任し、2代目町長として1期4年、町民の負託に答え、町政を担つてまいりました。

家として、嘘のつけない、人柄の良い、誰もが親しみやすい思いやりの心を持つた町長であつたと思います。

特筆すべきは、平成15年3月の、南部・富沢両町の合併に際し、富沢町のトップとして、南部町の小沢町長と共に、市民の先頭に立ち、県内第1号の市町村合併を成し遂げ、初代小沢町長のもとで、助役として、現南部町の基礎固めに貢献されました。

小沢町長が、1期4年で退任された後、平成19年4月22日から南部町の2代目町長として、町政を担い、町の発展と、暮らしやすさ日本一を目指して、町の舵取り役をスタートしました。

いの時期、国の財政状

況は厳しく、町の財政運営にも、少なからず影響があつたことと思いますが、持ち前の不屈の精神で、無駄を省き、経費の削減を図り、健全財政を貫いてこられました。

在任4年間を振り返ってみると、1番の公約であった、光ファイバー網の敷設であります。

この事業も、23年度には完成の運びとなり、町内、オフourkeに替わる通信の整備、災害や緊急通報、高速インターネットが可能となり、若者の定住や企業誘致等も、期待が持てるようになつたと思っています。

次に、少子化による生徒たちの教育環境を論議し、町内中学校3校の統合を図り、23年度より、新南部中学校がスタートし、教育の更なる充実を図つたことあります。

次に、財政状況の厳しい中、経費の削減を少しでも図るため、道の駅とみざわ、山水徳間の里、温泉施設等について、指

定管理者制度の導入、また、宅地造成による分譲事業、町道・林道の整備も計画的に進めてまいりました。

一方、福祉・医療対策

についても、老人福祉対策、医療費の窓口無料化等、少子化対策、弱者対策等、着実に進め、大きな成果を上げました。

このように、町の更なる発展、町民の幸せを求める、身を粉にして、貢献されました。

今は、「長い間、ご苦労様でした」という言葉しか見つかりませんが、今後のご指導をお願い申し上げ、町長のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして送る言葉をいたします。



情報センター



閉校記念碑除幕

3月定例会**平成23年度 一般会計****当初予算54億400万円****前年度比8.0%減(骨格予算)**

簡易水道事業特別会計繰出金	1億9,177万円
情報通信基盤施設整備工事費	4億9,972万円
道路新設改良事業費	8,044万円

平成23年第1回定例会は、8日に開会し、条例の制定4件、認定1件、人事案件1件、発議1件、22年度補正予算10件、23年度一般会計予算、特別会計予算9件の提出議案すべて可決し、24日閉会した。

一般会計

主な使いみちは、総務費・一般管理費、民生費・社会福祉総務費、老人福祉費、老人医療費、児童福祉費、衛生費・環境衛生費、塵芥処理費、農林水産業費・農業振興費、地籍調査費、林業振興費、商工費・商工振興費、土木費・道路新設改良費、道路維持費、教育費・学校管理費、教育振興費、社会教育費、生涯学習費等です。

●障害福祉サービス費	1億5,314万円
●老人保護措置費	7,900万円
●子ども手当	1億3,550万円
●健康診査委託料	4,861万円
●子育て支援医療費助成金	2,003万円
●合併浄化槽設置整備事業費補助金	4,467万円
●作業道開設工事費	2,850万円
●町道改良工事費	7,200万円



町道（中部横断道工事用道路）

歳 入		
	内 容	金 額 (千円)
町 税	町民税	360,098
	固定資産税	478,858
	軽自動車税	19,456
	町たばこ税	38,365
	入湯税	13,360
地方譲与税		59,000
利子割交付金		1,580
配当割交付金		600
株式等譲渡所得割交付金		300
地方消費税交付金		70,000
ゴルフ利用税交付金		25,000
自動車取得税交付金		14,000
地方特例交付金		14,000
地方交付税		2,523,001
交通安全対策特別交付金		1,600
分担金及び負担金		72,724
使用料及び手数料		62,837
国庫支出金		325,799
県支出金		252,545
財産収入		5,199
寄付金		4
繰入金		10,507
繰越金		140,000
諸収入		90,567
町債		824,600
歳入合計		5,404,000

歳 出	
内 容	金 額 (千円)
議会費	86,099
総務費	800,931
民生費	1,224,615
衛生費	656,426
農林水産業費	722,371
商工費	86,885
土木費	172,667
消防費	35,953
教育費	566,559
災害復旧費	354
公債費	1,046,139
諸支出金	1
予備費	5,000
歳出合計	5,404,000



南部中学校スクールバス

23
年度

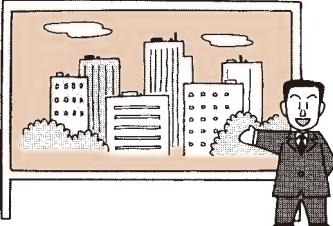
町民1人あたりのくらしに どう使われるか

当初予算

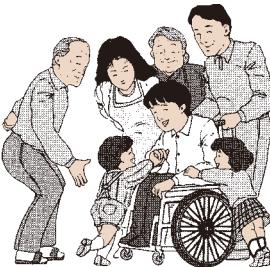
(2月28日 外国人登録者を含む現在人口 9,287人)



農林水産業費
77,783円



総務費
86,242円



社会福祉費
97,681円



老人福祉費
65歳以上 108,151円



消防費
3,871円



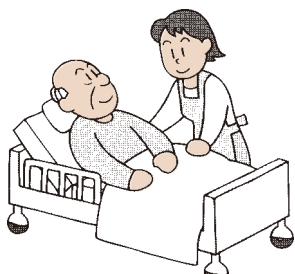
学校教育費
児童・生徒 563,506円



児童福祉費
15歳以下 236,007円



保健・環境衛生費
70,682円



老人医療費
75歳以上 124,720円



町民医療費
127,966円



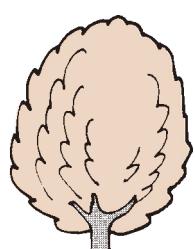
商工・観光費
9,356円



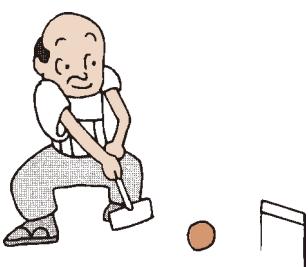
土木・災害復旧費
17,996円



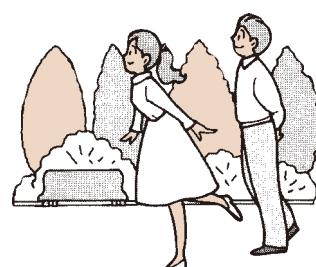
水道費
31,532円



公債費
112,646円



社会教育費
20歳以上 13,587円



公園・文化施設費
11,733円

(注)公債費とは、借入金を返すための費用です。

平成23年度 特別会計

9会計の総額は27億4,630万円

町民の健康と福祉支援の充実を図る

簡易水道

予算総額は、2億9,
283万9千円です。

主な使いみちは、西部

簡易水道改良費159万
6千円、當繕費5,57
9万9千円、公債費2億
534万8千円等です。

(賛成・全員)

国民健康保険

予算総額は、9億6,
5千円等です。

事業勘定

予算総額は、6,89
9万4千円です。

直営万沢診療
施設勘定

予算総額は、5,68
9万6千円です。
主な使いみちは、居宅
サービス事業費3,54
0万4千円、居宅介護支
援事業費851万1千円
等です。

(賛成・全員)

後期高齢者医療

予算総額は、2億3,
5,207万2千円、一
般会計繰入金1,666
主な使いみちは、療養
委託料等です。

(賛成・全員)

直営南部診療
施設勘定

予算総額は、1億5,
736万9千円です。

主な収入は、診療收入
1億4,421万円、一
般会計繰入金1,262
万4千円等です。

主な使いみちは、居宅
介護サービス給付費3億
円、地域密着型介護サー
ビス給付費7,200万万
円、施設介護サービス給
付費3億8,400万円、
居宅介護サービス計画給
付費3,720万円、介護
予防サービス給付費4,
080万円等です。

(賛成・全員)

富沢財産区

予算総額は、68万1千
円です。

主な使いみちは、管理
費の除伐、草刈り賃金等
です。

(賛成・全員)

大日向外三山恩
賜林保護財産区

予算総額は、45万9千
円です。

主な使いみちは、管理
費の除伐、草刈り賃金等
です。

(賛成・全員)

大城平外二山恩
賜林保護財産区

206万1千円です。

主な使いみちは、一般
被保険者療養給付費5億
176万円、退職被保険
者等療養給付費4,71

9万2千円、高額療養費
6,456万4千円、介護納
付金5,321万2千円等
です。

予算総額は、500万円等
です。

(賛成・全員)

介護保険

万7千円等です。

主な使いみちは、一般
管理費2,214万1千
円、医薬品衛生材料費2,
500万円等です。

期高齢者支援金1億1,
181万2千円、介護納
付金5,321万2千円等
です。

(賛成・全員)

予算総額は、1億633万3
千円、後期高齢者医療
被保険者健診査査委託料
453万6千円等です。

(賛成・全員)

睦合財産区

給付費等負担金1億1,
715万1千円、後期高
齢者医療広域連合納付金
1億633万3千円、後

期高齢者医療被保険者健
診査査委託料453万6
千円等です。

予算総額は、45万9千
円です。

主な使いみちは、管理
費の除伐、草刈り賃金等
です。

予算総額は、45万9千
円です。

主な使いみちは、管理
費の除伐、草刈り賃金等
です。

(賛成・全員)



平成22年度 一般会計

補正予算

追加額8億4,626万円

主な歳入	地方交付税	3億 474万円
主な歳出	公債費	6億7,429万円

補正額は8億4,626万6千円を追加し、総額は72億1,718万1千円です。

主な財源内訳は、
地方交付税3億47
4万円、国庫補助金
1億3,291万4
千円、財産売払収入
2,947万3千円
等です。

主な使いみちは、
総務管理費1億4,
371万6千円、道
路橋りょう費4,6
30万円、公債費
(含む繰上償還金)
6億7,429万2
千円等です。

各科目執行状況に
よる増減と、経常経
費の削減です。

(賛成・全員)

一般会計

平成22年度 特別会計

補正予算

追加額(4会計) 減額(5会計)

2,867万円 1億5,528万円



社会福祉の拠点アルファーセンター

指定居宅サービス

(賛成・全員)

簡易水道

補正額は、684万5
千円を減額し、総額は、
3億2,505万円です。

減額の主なものは、居
宅介護支援事業委託料2
50万円等です。

(賛成・全員)

国民健康保険

(賛成・全員)

円を減額し、総額は、6,
025万6千円です。
減額の主なものは、居
宅介護支援事業委託料2
50万円等です。

(賛成・全員)

事業勘定

補正額は、9,720
万4千円を減額し、総額
は9億2,997万4千
円です。

減額の主なものは、一

減額の主なものは、医
薬品衛生材料費3,09
5万2千円等です。

(賛成・全員)

直営南部診療施設勘定

補正額は、992万1
千円を減額し、総額は、
7,101万5千円です。

減額の主なものは、医
師派遣費負担金、740
万円等です。

減額の主なものは、医
療衛生材料費3,09
5万2千円等です。

(賛成・全員)

老人保健

(賛成・全員)

補正額は、85万9千円
を減額し、総額は、15
7万6千円です。

減額の主なものは、医
療給付費80万円等です。

(賛成・全員)

般被保険者療養給付費
5,207万6千円、退
職被保険者等療養給付費
1,451万9千円等
です。

介護保険

補正額は、2,823万8千円を追加し、総額は、9億6,369万7千円です。

追加の主なものは、施設介護サービス給付費2,400万円等です。

(賛成・全員) 補正額は、8万4千円を追加し、総額61万3千円です。

(賛成・全員) 補正額は、8万4千円を追加し、予備費11万5千円等です。

(賛成・全員) 補正額は、7万4千円を減額し、総額は、2億3,651万6千円です。

減額の主なものは、後期高齢者医療サービス給付費2,37万6千円等です。
(賛成・全員)

後期高齢者医療

追加の主なものは、予備費35万7千円等です。
(賛成・全員)

大城平外二山恩賜林保護財産区

国から受けた交付金を財源として、住民生活に光をそそぐ基金を設置し、平成23年度及び24年度に実施する事業に充てるため、本条例を設置する必要が生じたため。

(賛成・全員) 国から受けた交付金を財源として、住民生活に光をそそぐ基金を設置し、平成23年度及び24年度に実施する事業に充てるため、本条例を設置する必要が生じたため。

に伴い、本条例の改正の必要が生じたため。
(賛成・全員)

○南部町特別会計設置条例の一部改正
○南部町社会体育施設条例の一部改正

○南部町学校施設の開放に関する条例の一部改正
(賛成・全員)

○南部町特別会計設置条例の一部改正
(賛成・全員)

平成22年度をもって閉校となる富河中学校及び万沢中学校のグラウンド及び体育館を、社会体育施設に移行することに伴い、本条例の一部改正が生じたため。

健康保険法等の一部を改正する法律に基づき設置した老人保健特別会計が、平成22年度をもって設置義務がなくなること

認定する路線

路線名 緑ヶ丘線

起 点 番地1先

番地3

南部町南部字

追平9030

終 点 南部町南部字

追平9030

経過地 追平

平成23年4月1日

備 考 延長150.0M
幅員4.0M

補正額は、34万3千円を追加し、総額は128万円です。

○南部町住民生活に光をそそぐ基金条例の制定

睦合財産区

条例の制定・改正



町道緑ヶ丘線

人事

人権擁護委員の推薦について

次の方に同意した。

市町村道の路線の認定
平成23年4月1日
備考
延長150.0M
幅員4.0M

住所 南部町福士2700番地4
氏名 佐野六夫
生年月日 昭和19年10月13日



開放される学校施設

総括質疑

平成23年4月20日発行

南部町議会だより No.33

- 問** 住民生活に光をそそぐ基金条例制定内容の説明を。
- 財政課長** 国が全額支給し、24年度までに、DⅤ（家庭内での暴力行為等）対策、自殺防止等の弱者に対し、人権に配慮しながら地域の知識・知恵で自立支援を促す基金を設け、運用方法については、6ヶ月補正となります。
- 問** 緊急雇用作業員賃金を減額した理由と、勤務状況がどうであつたか。
- 産業振興課長** 4ヶ月間1人減のため減額しました。土・日・祭日は休みでした。
- 問** 地域活性化交付金で実施する各区の要望を速やかに発注する見通しは。
- 問** 情報通信基盤施設整備事業の現段階の進捗状況の説明を。
- 企画課長** 3月1日からは、万沢・十島地区のブロードバンドが供用開始となり、他の地区は順次工事が進められております。引き協力をお願いします。
- 問** 緊急経済対策で実施予定の学校5校への整備内容は。
- 学校教育課長** 今回は、普通教室、特別支援教室、中学校の理科教室にエアコンを整備します。
- A E D の 訓 練**
- 問** 命を守るAEDの啓発は、課題でもある。今後の取り組みは。
- 交通防災課長** 昨年各地区へ34台のAEDを設置し、岐南消防職員により講習会を実施した。さらに、各地区で、き
- 問** 情報通信高速化進む
- 問** 地域密着型介護サービス給付費について説明を。
- 福祉保健課長** 地域密着型サービスは、住み慣れた地域で継続して生きていくよう、基本的に町内の利用者のみ利用できるサービスです。そのサービスを利用した場合に対象施設へ給付する費用です。
- 問** 耐震住宅の改修、建て替え、耐震シェルターの補助金利用が少ない理由は。
- 問** 政局混迷のなか、子ども手当の予算計上はどうなるのか。
- 子育て支援課長** 示されたとおりの算出金額で予算計上しています。
- 問** 耐震住宅の改修、建て替え、耐震シェルターの補助金利用が少ない理由は。
- 問** 登記室長 今年度の調査所と事業量は。
- 登記室長** 23年度地籍調査の場所と事業量は、朝日区越渡等の0・28kmが予定されております。
- 問** 森林整備地域活動支援交付金が極端に少ないと考えていました。
- 町長** 骨格予算であり、新町長に委ねることになります。
- 問** 森林整備地域活動支援交付金が極端に少ないと考えていました。
- 町長** 骨格予算であり、新町長に委ねることになります。
- 問** 一般会計から国保会計への繰出金の限度額は決められています。
- 福祉保健課長** 決められた法定拠出金の限度額を繰出し、予算計上しています。
- 問** 中山間地域等直接支払制度交付金の説明を。
- 産業振興課長** 昨年と同様で、傾斜地配分された12団地35・5haの農家に支払われます。
- 問** 農業振興費ワーカーショップ事業の進捗は。
- 産業振興課長** 県事業の計画で町の調査が終わり、国のヒアリングを受けたため申請書の提出段階で、認可を受け事業化は、24年度以降になると思います。
- 問** 住民課長 歳入は、22年度分の精算残額分、及び23年度に予定しております。税率改正による収入増を含めた国保税を計上しました。
- 町長** しかし、支払いが、歳入を上回りますと、一時借り入れも視野に入れた運営を考慮に入れなければならないかも知れません。

委員会レポート

各常任委員会に付託された議案を、3月11日・14日に慎重審議した。

総務・建設 常任委員会

び賃借料2,831万円の説明を。

専用回線使用料30万5千円は、オフトークセンターで使用するインターネット回線使用料です。オフトーク通信回線使用料2,492万4千円は、23年度限りで終了します。24年度からは、新しいF M告知になりますのでかかりません。

木造住宅耐震化建替事業費補助金120万円及び震耐震シェルターセット費補助金36万円は、申請がありませんでした。22年度は、各区の対話集会等で説明をしましたが今後も啓発に努めてゆきます。

3,040万円を基金に積み立てます。6月に補正予算を計上予定でこの基金を取り崩し

て23年度、24年度の2力年の事業として各課で実施していきます。

心の健康相談員の設置、悩み事相談所の開設は、福祉保健課で、

人材育成のための知の地域づくりでは、町立図書館において専門書を購入し、学校図書室においても図書の充実を図り有効に利用するものです。

答

消費者行政活性化交付金市町村事業費県補助金56万6千円について、22年度の内容と23年度予算計上分について説明を。

答

22年度は、振込め詐欺等に対して注意を促すリーフレットを作成しました。23年度も、県から100%の補助を受け、窓口を明確化する看板設置を行い、同様に消費者に対する詐欺行為等への注意を啓蒙します。

問 住宅費県補助金233万5千円の説明を。

び賃借料2,831万円の説明を。



答

木造住宅耐震診断事業補助金1万5千円の減額理由は、本年度20件を予定していました

が、18件の申請で2件分減額しました。

木造耐震改修事業費補助金80万の減額は、本年度3件を予定していましたが1件分でしたので減額しました。

木造住宅耐震化建替事業費補助金120万円及び震耐震シェルターセット費補助金36万円は、申請がありませんでした。22年度は、各区の対話集会等で説明をしましたが今後も啓発に努めてゆきます。

定住化促進費、負担金補助及び交付金360万円の説明を。

結婚祝金1件3万円を20件分60万円、出産祝金1件5万円を60件分300万円見込みました。

答

情報通信基盤整備事業費で役務費367万5千円の説明を。

本事業で改修した電柱完成検査料1件1,050円を3,500円を計上しました。

7万5千円の減額の説明を。

問 不動産売払い收入で宅地売払い収入の説明を。

南部町住民生活に光をそそぐ基金条例について。

問

南部町住民生活に光をそそぐ基金条例について。

問 南部町住民生活に光をそそぐ基金条例について。

ているが、22年度末の財政調整基金の総額は。

答 財政調整基金の22年度末残高は、10億1,701万1千円になります。なお、積み増しをすることによる、交付金のカット等の制約はありません。

答 この条例は、DV対策、自殺予防等の弱者対策、自立支援、知の地域づくりに対する取組み強化を図るため、22年度中に国から交付される予定の交付金3,040万円を基金に積み立てます。6月に補正予算を計上予定でこの基金を取り崩し

て23年度、24年度の2力年の事業として各課で実施していきます。

心の健康相談員の設置、悩み事相談所の開設は、福祉保健課で、

滞納繰越額の補正については、全体予算の調整をしなければ平成22年度の運営が厳しい状況にあり、住民課との協議により補正する

答 2月末現在で滞納完納者が37件ありましたので、滞納繰越分の徴収額を増額補正しました。

滞納繰越額の補正については、全体予算の調整をしなければ平成22年度の運営が厳しい状況にあり、住民課との協議により補正する

ものであります。

答 基金積立金で、財政調整基金として1億

答 国民健康保険税の増収について。

ましたので税率改定により増収を見込みました。

問

農業振興費負担金、

補助及び交付金で有害鳥獣防除用施設設置補助金100万円の増額理由は。

答

2月末現在で申請が

71件、665万円あります、予算現在額が615万円のため3月末までの追加申請も見込んで100万円増額計上しました。

問

造林費 負担金補助及び交付金144万円について、また間伐事業などによるCO₂排気量の取引事業等の説明を。

間伐事業1ha当たり18,000円を町単独で補助するものです。現在は、森林施業計画を作成している森林組合への補助が主です。他の森林施業者にもこの補助金について周知

2月末現在で申請が

71件、665万円あり

ます、予算現在額が615万円のため3月末までの追加申請も見込んで100万円増額計上しました。

造林費 負担金補助及び交付金144万円について、また間伐事

業などによるCO₂排気量の取引事業等の説明を。

間伐事業1ha当たり18,000円を町単独で補助するものです。現在は、森林施業計画を作成している森林組合への補助が主です。他の森林施業者にもこの補助金について周知

2月末現在で申請が

71件、665万円あり

ます、予算現在額が615万円のため3月末までの追加申請も見込んで100万円増額計上しました。

造林費 負担金補助及び交付金144万円について、また間伐事

業などによるCO₂排気量の取引事業等の説明を。

間伐事業1ha当たり18,000円を町単独で補助するものです。現在は、森林施業計画を作成している森林組合への補助が主です。他の森林施業者にもこの補助金について周知

していきます。また、CO₂の排気量の取引き事業についても研究していきたいと思います。

問

22年度に実施したワーキングショップでの意見を反映させた中山間総合整備事業への取組とその後は。

答

現在該当事業の抽出を行っております。今

後は協議会の設置及び第1回協議会の開催、5月中旬に南部地区全体の事業説明会と第2回

協議会を開催し、実施可能な事業を採択する予定です。

問 国道469号の進捗状況と今後の見通しを。

答

国道469号の進捗状況と今後の見通しを。

川公園委託金210万円について説明を。

答 平成11年に基本ルートが公表され、順次地元説明会が実施されました。ごろ本事業への反対同盟が設立され、現在反対同盟との話し合いによる測量が行われているとの事です。

問 平成23年度の調査地区の説明を。

答

越渡に所在する地成建設の分譲地から、国道を挟んで南側の調査

を行います。下越渡及び越渡山の一部から上代地区に入り、猪之原、天神堂、柿ノ久保及び御屋敷の一部について一筆調査を行います。

調査面積は0.28km²になります。



南部昭和町分譲地

文教厚生 常任委員会

問 23年度の国民健康保険税の総額が、前年度

答 現在南部診療所で35品目、万沢診療所で25品目を使っています。

答 20年4月より老人健保険が、後期高齢者保険制度に移行となつ

問 ジエネリック医薬品に対する考え方について説明を。

問 老人保健特別会計が無くなる経過についての説明を。

たため、22年度で設置義務が無くなつたので廃止となりました。

問 22年度の福祉タクシー利用料の減額について説明を。

答 女性特有のがん検診の受診実績と、子宮頸がんワクチン及び、ヒブワクチンの接種状況について説明を。

22年度の検診実績は子宮がんでは受診率23%、乳がんでは42%でした。

今後は個人通知や広報等で周知をはかり、尚一層の受診率の向上に努めたいと考えています。

子宮頸がんワクチンは不足が報道されていますが、南部町ではワクチン不足はなく、現在は一回目を接種した人を対象に2回目以降のワクチン接種を勧めています。

ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンについては、事故があり現在は接種を中断しています。

運営は、社会福祉協議会に委託をしておりましたが、年度末の委託料精査により、49万6千円の減額となりました。

社会福祉協議会の事業費は、年間約1億3千万円であり、このうち町からの委託料及び、補助金は1億900万円です。

答 タクシー券は該当者のうち、申請のあつた人に交付していますが、利用者が少なかつたため、減額しました。

1ヶ月の利用者は、延べ人数で420名ぐらいたります。

問 特別養護老人ホーム及び、老健施設への入居者数と、待機者数について説明を。

答 R D F 1 t 当りの経費について説明を。

答 R D F の売却は t 当り500円です。

処理費用は運送費、

処理費あわせて2万1,500円となります。

今後も経費削減に努めていきます。

答 慈生園等の特別養護老人ホーム10施設に87人、老健施設へは26人が入所しています。

入所申請は、本人が行うため、待機者数の詳細は把握していません。

答 簡易水道使用料1億百万円について説明を。

今後は県との連携を図り待機者数の把握につとめていきます。

問 老人福祉センター運営委託料の減額につ

いて説明を。

0.8万3千円少ない額を見込みました。

23年度の町単教員についてどのように考えているか。

問 净化槽設置整備事業費国交付金と、各設備の設置割合について説明を。

答 合併浄化槽70基分で925万7千円を計上しました。

設置の割合は合併浄化槽が33%、単独槽が約50%、汲み取り式が約17%です。

問 閉校となる2中学校の施設の活用についての考え方。

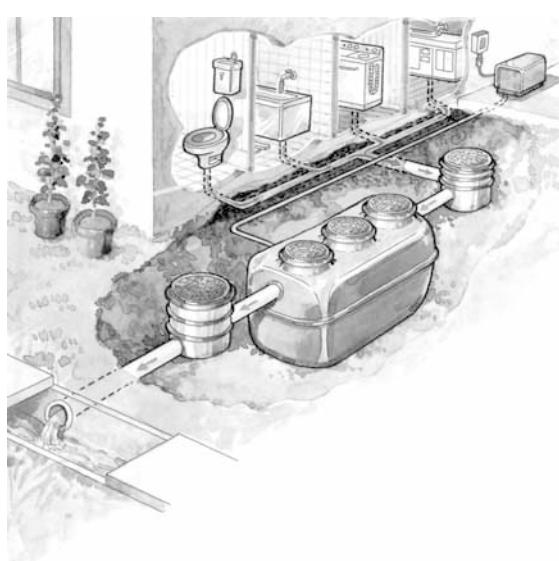
答 校章は4月に検討委員会を立ち上げ、生徒の応募により8月中に決定したいと考えています。

3クラスを予定していますので、県教育委員会に加配を強く要求していますが、加配の状況によれば、9月中に出来あがりますので、練習期間を経て11月の音楽発表会に校章とあわせて披露をする予定です。

問 南部中学校の校章と校歌制定の予定について説明を。

答 校章は9月中に出来あがりますので、練習期間を経て11月の音楽発表会に校章とあわせて披露をする予定です。

況によつては補充の必要があるので3人分を予算計上しています。



合併浄化槽のしくみ

町政を問う

一般質問

ジェネリック医薬品は



市川 強 議員

(1) 広報なんぶの2月号に「ジェネリック医薬品の利用を進める文章」が載っていたが、この考えはいかならぬのか。

広報なんぶより抜粋、「ジェネリック医薬品（後発医薬品）は利用有効成分や効果は新薬（先発医薬品）と同じです。新薬から切り替えると、自己負担も減って、薬代の節約につながります」と載っていました。

町長は去る21年3月の議会で「ジェネリック医薬品は臨床試験がないた

め、安価で購入できるが、効果に強弱が認められる」と回答しています。

効果に強弱が認められると、言いながらも、広報には有効成分や効果は新薬（先発医薬品）と同じです。と記載されています。

ジェネリック医薬品は、有効性・安全性について

は既に先発医薬品で確認されていることから、安定性試験・生物学的同等性試験等を実施して基準をクリアすれば製造承認がなされる。町のジェネリック医薬品に対する考え方や、在庫、種類などを

南部・万沢診療所で 使用している

町 長

（1）広報なんぶの2月号に「ジェネリック医薬品の利用を進める文章」が載っていたが、この考えはいかならぬのか。

広報なんぶより抜粋、「ジェネリック医薬品（後発医薬品）は利用有効成分や効果は新薬（先発医薬品）と同じです。新薬から切り替えると、自己負担も減って、薬代の節約につながります」と載っていました。

町長は去る21年3月の議会で「ジェネリック医薬品は臨床試験がないた

う一般質問をしましたがその後の検討結果はどうなっているのか。

（3）4年前に約40もの公約を掲げておりましたが、これからもこの町に、町長は存在いたします。

立候補時に掲げた、公約、マニフェストなど本当に南部町の為に役立つ人が選ばれるように責任ある発言を期す為にも、自己評価をしてもらいたいと思います。

（3）任期は4月21日まであ

るの、自己評価は差し控えさせていただきます。

取り組んでいたくよう、各地域にお願いしている。消防団員、区長の辞令交付式・委嘱式の時にも訴えていきたい。

（3）任期は4月21日まであるので、自己評価は差し控えさせていただきます。

第1回臨時会

第1回臨時会は、1月19日開会し、補正予算1件と議員辞職1件を可決承認し、同日閉会した。

○一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ860万4千円を追加し、予算総額は、63億7,091万5千円とする。

主な使いみちは、子宮頸がん等ワクチン接種委託料、木内利明議員、佐野禮三氏、仲亀七郎議員、3氏の伝達表彰が行われました。大変おめでとうございます。

（賛成・全員）

○南部町議会議員の辞職

次の方から辞職願が提出され承認された。

議長会表彰
佐野禮三氏
木内利明氏
仲亀七郎氏

全国町村議会

佐野敏明
(賛成・全員)

内船8359番地の2

平成22年度・
全国町村議会
議長会表彰II

平成23年2月15日自治会館において開催された県町村議会議長会の席上にて23年2月9日、全国町村議会議長会より議員在職15年以上の表彰を受けられました。佐野禮三議員、木内利明議員、仲亀七郎議員、3氏の伝達表彰が行われました。大変おめでとうございます。



平成22年度・全国町村議会議長会表彰受彰者

行政視察報告

総務建設 常任委員会

(1) 期 日
平成23年2月24日(木)

(2) 研修先

静岡県静岡市清水区中部横断自動車道、新東名高速道路工事現場

(3) 研修目的

我町の将来性をも左右しかねない、中部横断自動車道及び新東名自動車道が隣接する清水区の工事の進捗状況を、自からの目を通して肌で知るため。

(4) 研修内容

工事の進捗状況及び工事現場の見学及び説明。

総務建設常任委員会としての研修場所は、静岡市清水区の中部横断自動車道及び新東名高速道路の現場見学を行い、建設

工事についての説明を受けた。

当日は、中日本高速道路株式会社事務所副所長の案内により、伊佐布IC～吉原JCT～清池工事用道路、興津川橋、葛沢工事用道路、湯沢第1トンネル～清池工事用道路～清水PA～清水ICの順序にて、場所ごとに懇切丁寧な説明を受けた。



中部横断道（貫通した湯沢トンネル）

文教厚生 常任委員会

(1) 期 日
平成23年2月24日(木)

(2) 研修先

静岡県島田市川根町「山村都市交流センターささま」

(3) 研修目的

市町村合併により統廃合で廃校となつた校舎及びグラウンド等の再利用を実践している施設を視察し、今後の我町での実用化にも有効な手立てになる意義ある視察にするため。

(4) 研修内容

運営面、活動面での説明及び施設の見学。

文教厚生常任委員会の視察場所は、静岡県島田市川根町にある「島田市山村都市交流センターさま」の施設を視察した。この施設は、平成18年度

で廃校になつた旧笠間小学校（旧川根町）を改修し、平成21年4月に「山村都市交流センターさま」として、宿泊施設に生まれ変わつたもので、現在活発に活動している様子を管理者の説明より伺うことができた。

以前にも一度視察をしましたが、前回とは比較にならないほど現場は一変していました。使用している原材料、工事技術等は、目を見張るものがありました。

笠間地区の豊かな自然を生かした、さまざまな生活体験学習や、スポーツ、文化活動の場として活用されており、平成22年4月より、「島田市山村都市交流センターさま」は、指定管理者「企業組合くは」による管理運営を行つています。使用料についても大変安価に設定されており、県内外より、主に小中学生や高校生のクラブ活動の一環としての利用が多いとの説明でした。

また、利用期間としては夏季が多く、冬は少ないとのことです。

施設の運営状況は、黒字経営には及ばず、厳しい面が多くあるとのことですが、「採算上には表

れない何か」を宿泊した方々が持ち帰っている面が感じとれるとの意見があつた。

南部町でも、平成23年4月より中学校2校、グラウンド2面、体育館2館が統廃合によって学校施設からは除外となり、その活用を含めた対策を講じなければならぬ課題があり、今後町当局と議会とが一丸となつて対処していく一助となる視察であった。

桜の植樹

期
日

平成23年3月23日(水)

町が「アルカディア総合公園天井山整備事業」で桜等の植樹を行つています。



桜の植樹



交流センター
ささま



宿泊施設

現地視察報告

調査日

3月9日(水)

調査箇所

情報センター・緑ヶ丘

南部中・井出・徳間

西根熊・矢島・福士峰・

中島

農道福士峰線開設工事

。南部町、改善センター内にある情報センターの視察、農業情報・告

知端末・AM・FM放送等の説明を受けた。

。町道緑ヶ丘線等改良舗装工事150mの確認。

。南部中学校スクールバス駐車場造成工事・

車庫等整備工事、鉄骨

平屋建車庫268m²の確認。

。国交省井出地内、根固

設置その他工事、富士

川の洪水を防止するた

め土砂を掘削し、護岸

の根固(ブロック8t型)を設置する工事の

視察。



矢島地内富士川水制工

。作業道間下村線開設工事276mの確認。
。町道西根熊改良舗装工事110mの確認。
。県単事業で矢島地内富士川河川工事石張による水制工3基の視察。
。農道福士峰線開設工事70mの確認。

。中島60m級耐震性貯水槽設置工事1基の確認。

。70mの確認。

井出地内
富士川河川工事



町道西根熊線



峡南広域行政 組合報告告

総額は3,518万5千円です。

債券運用収入の増額補正で、基金積立金です。

平成23年第1回定例会

は、3月31日に開会し、

専決処分の承認2件、条

例の改正1件、22年度補

正予算3件、23年度一般

会計予算及び、特別会計

予算2件を原案どおり可

決し、同日閉会した。

平成22年度

。一般会計補正予算

補正額は、1,008

万4千円を減額し、予算

総額を15億5,911万

9千円とするもので、不

要額に対応した減額です。

。介護保険特別会計補正

予算

補正額は、192万円を追加し、予算総額は2億6,754万2千円です。

。峡南ふるさと市町村圏

特別会計補正予算

補正額は、1,300万6千円を追加し、予算

平成23年度

。一般会計予算

予算総額は、15億7,

299万8千円で、前年

対比0・9%の増額予算

です。

主な使いみちは、消防

総務費8億7,744万

4千円、計算センター総

務費1億2,300万6

千円、同業務費1億3,

027万5千円、養護施

設費1億217万3千円、

福祉支援費1億156万

6千円等です。

予算総額は、2,081万7千円です。
主な使いみちは、創発的な産業圏づくり事業費、教育文化圏づくり事業費等です。

山梨県後期 高齢者医療会 域連合会報告



峡南広域計算センター



峡南広域消防南分署

議会の動き

2月

3日(木)	・峡南広域行政組合議 會議員研修	・第1回広報編集委員会
6日(日)	・南部町歌謡フェスタ (4日まで)	・第4回研修委員会
8日(火)	・第3回研修委員会 2011	・本会議2日目
10日(水)	・山梨県市町村自治講 演会	・中学校卒業式
11日(木)	・山梨県後期高齢者医 療広域連合議会第1 回定例会	・総務建設常任委員会 (町内現地視察)
13日(土)	・表彰伝達並びに町村 議会議員研修会	・審査
14日(日)	・全国町村議會議長会 演会	・町遺族会総会
15日(火)	・山梨県後期高齢者医 療広域連合議会第1 回定例会	・文教厚生常任委員会
16日(水)	・山梨県後期高齢者医 療広域連合議会第1 回定例会	・審査
17日(木)	・町村議会広報研修会	・万沢中学校閉校式
18日(金)	・町村議長会議	・町身障福祉会総会
19日(土)	・山梨県市町村議會議 員公務災害補償等組 合議会定例会	・富河中学校閉校式
20日(日)	・例月出納検査	・万沢中学校閉校式
21日(月)	・例月出納検査	・例月出納検査
22日(火)	・町村議長会議	・本会議3日目(閉会)
23日(水)	・例月出納検査	・町婦人会・愛育会総会
24日(木)	・国保運営協議会 ・総務建設常任委員会 ・並びに文教厚生常任 委員会行政観察	・町老人クラブ連合会 ・総会
25日(金)	・山梨県市町村議會議 員公務災害補償等組 合議会定例会	・本会議3日目(閉会)
26日(土)	・例月出納検査	・町婦人会・愛育会総会
27日(日)	・南部町生涯学習フロ スティバル	・町老人クラブ連合会 ・総会
28日(月)	・山梨県市町村総合事 務組合議会定例会	・本会議3日目(閉会)
29日(火)	・第2回広報編集委員会	・本会議3日目(閉会)
30日(水)	・峡南広域行政組合議 會議員研修	・第1回広報編集委員会
31日(木)	・峡南広域行政組合議 會議員研修	・第1回広報編集委員会
3月		
1日(火)	・議会運営委員会	
5日(土)	・町母子寡婦福祉会総会	
6日(日)	・南部町交歓少年野球 大会	
8日(火)	・第1回定例会開会 (1日目)	
4月		
6日(水)	・小学校入学式	
7日(木)	・南部中学校開校式 ・入学式	
13日(水)	・第4回広報編集委員会	
18日(月)	・第2回臨時会	
20日(水)	・例月出納検査	
21日(木)	・第5回広報編集委員会	

町民の広場

この町に
移り住んで



旗持厚子
(中央区町屋)

でした。
また、町のお祭りなど
の、イベントも豊富で、
県内外からたくさんの人
達が集まるところには驚き
ました。

温泉もいくつかあり、
子どもから、お年寄りま
で楽しく、くつろげる場
所があるのも魅力の一つ
です。お茶も甲斐市に住
んでたころは何気なく飲
んでいましたが、最近は
南部茶が他のお茶よりお
いしいのがとても実感で
きるようになりました。

お茶と並んでの特産品
のタケノコも大変おいし
いので、知人達に贈り、
町外のたくさんの人達に
も味わっていただいてお
ります。私は自然が大好
きなので、南部の地は子
どもにも良い環境で、と
ても良かった思つております。
ただ残念な事は、少子化
により、中学校も一校となり、町が寂しくなることです。
子どもの将来を考えると不安感はあります。現状を考
えると仕方のない事でもあります。私達は皆で安心して
生活でき、活気のある町づくりを目指していきたいと思
います。

甲斐市から南部町に移
り住んで6年目になりました。
以前から遊びに来ていて近所の方とも交流がありました。
主人の実家へ越して來
然に溶け込む事ができ、
氣さくな方ばかりで温か
く迎えて頂きました。3
歳の息子の保育園への朝
夕の送り迎えも、なれ始
めた頃、私の勤務先も決
まり、無事新生活もスター
ト出来ました。

また、子どもにとつて
保育園生活の居心地の良
さはとても感謝しております。
先生方や保護者の方々に
恵まれ、息子共々とても
楽しい保育園生活

でした。
また、町のお祭りなど
の、イベントも豊富で、
県内外からたくさんの人
達が集まるところには驚き
ました。

温泉もいくつかあり、
子どもから、お年寄りま
で楽しく、くつろげる場
所があるのも魅力の一つ
です。お茶も甲斐市に住
んでたころは何気なく飲
んでいましたが、最近は
南部茶が他のお茶よりお
いしいのがとても実感で
きるようになりました。

なお、原子力発電所の
問題も抱え、これから先
不安だらけな事がたくさん
あります。私達は、自分達のできる限りの事を一つ一つ考え行動していかなければなりません。

重大な課題になりました。
地震への取り組みもとても
大切な課題になりました。
そこで、安心で安全な
街づくりのために関係団
体及び機関の連絡、連携
が地域でも必要であるこ
とを感じました。

この町の消防団員も、
町民の生命財産を守るために奉仕の精神で活動し尽
してくれています。

近く予想される東海沖
地震でもどのような被害
が起ることも限りません。
私が住む中野地区も防災
訓練の日には、炊き出し
やその他の訓練を行い災
害に備えています。

現在、働き盛りの離職者
や定年後に働きたい人や
障害を持つても働きたい
方が、なかなか働く場所が
ありません。

▼桜の花も咲き、希望に

満ちた新学期が始まりました。
児童・生徒の皆さん、
新しい学年で精一杯学び、
遊んでください。

格差のないシステムづくりで、明るく住みやすい
南部町になるよう切望致
します。

編 集 後 記

東日本 大震災に 寄せて

望月まさ子
(中野区6組)

3月11日午後2時46分

グラグラと揺れを感じ、
机にしがみつき長い揺れ
に恐怖を感じました。

すると間もなくテレビで
東北地方で地震が発生し
たとの速報がありました。
津波の発生で次々に報道
された未曾有の被害の大
きさに言葉もありません

でした。

そして非常食100食
分、乾パン50缶、災害用
救急セット20組、ハンド
マイク等を防災倉庫に保
管しております。

また、個々には、防災
グッズを用意し身近に置
いてあります。

今度の震災で今一度
これらを思い直し災害が
起きた時には、落ち着いて
行動をすることが必要
であることを実感致しました。

このように地域ですが
今年度より、新南部中
学校が開校となりました。
中学生諸君には、精神的
的、体力的な負担も多く
かかると思いますが、新
しい中学校で力一杯勉学
に運動に励んでください。
私たち町民も、それぞれ
の立場で出来る限りの
協力をして、一日も早く
中学校統合の教育効果を
実現する事が大切である
と思います。